

## 区民アンケート調査結果

### 1 実施概要

第二次豊島区環境基本計画の策定に向けて、区民の意識意向等を把握するため、アンケート調査を実施した。アンケート調査の概要を下表に示す。

表 1 区民アンケート調査概要

|        |   |
|--------|---|
| 対象     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳登録者 2,000 名（区内居住 3 年以上）</li> <li>※住民基本台帳から無作為抽出</li> </ul>  |
| 調査項目   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 属性★</li> <li>2. 環境をとりまく動向の認識について</li> <li>3. 区の環境に関する情報源について</li> <li>4. 居住地区の環境に対する満足度及び重要度</li> <li>5. 家庭におけるエコ活動の取組状況について★</li> <li>6. 家庭におけるエコ設備の利用状況について★</li> <li>7. 生物多様性の認知度について</li> <li>8. 区民にとって大切な環境について</li> <li>9. 環境基本計画の認知度について★</li> <li>10. 環境基本計画で取り組むべき施策について</li> <li>11. 豊島区の環境に関する意見</li> </ol> <p>（★付きは中間見直し時アンケートと部分的に比較可能な項目）</p> |
| 発送回収方法 | 郵送による発送・回収（区役所発着）   |
| 実施時期   | 発 送：平成 29 年 11 月 24 日<br>回答期限：平成 29 年 12 月 11 日 締切  |
| 送付資料   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼文</li> <li>・調査票</li> <li>・別添資料（用語解説など）</li> </ul>   |
| 回収率    | 回答合計：745/2,000<br>回収率：37.3%   |
| その他    | 若年層の意識把握のため、区内学生によるワークショップを補完的に開催   |

※集計結果は端数処理により、合計が 100%とならないことがある。

## 2 区民アンケート調査結果

### (1) 属性

- 【結果】**
- ・性別については、女性が約 56%、男性が約 42%と、女性の割合が多い。
  - ・年齢については、10代が1%未満、20代が約 5%、30代が約 10%と、若者世代の割合が少ない。また、40代～60代の中間世代が全体の約 50%を占めており、70代～80代以上の高齢世代が全体の約 32%を占めている。
  - ・世帯数については、1人世帯が約 18%、2人世帯が約 35%、3人世帯が約 25%、4人世帯が約 14%と、1～2人世帯が半数以上を占めている。
  - ・住宅状況については、戸建（所有）が約 43%と最も多く、次いで集合（所有）が約 27%、集合（賃貸）が約 24%、戸建（賃貸）が約 4%となっており、住宅を所有している回答者が7割程度を占めている。
  - ・居住年数については、20年以上が約 60%、10～20年未満が約 20%と、居住年数が長い回答者が多い。
  - ・居住地区については、東部が約 30%、西部が約 26%、北部・中央が約 23%、南部が約 18%と、概ね満遍なく回答が得られた。

### (2) 環境をとりまく動向の認識について

- 【結果】**
- ・パリ協定の認知度については、「内容を知っている」が約 34%、「内容はよく知らないが、聞いたことがある」が約 56%、「聞いたことがない」が約 8%と、全く認識がない区民は少ない結果となった。
  - ・SDGsの認知度については、「内容を知っている」が約 11%、「内容はよく知らないが、聞いたことがある」が約 41%、「聞いたことがない」が約 45%と、全く認識がない区民も多く、認知度が低い結果となった。
  - ・年齢層別に見ると、パリ協定やSDGsについて、若者世代は、「聞いたことがない」と答えた割合が他の世代と比較して高く、「内容を知っている」と答えた人の割合は他の世代と比較して低くなっている。

- 【考察】**
- ・パリ協定の認知度は低くないものの、内容をよく知らない区民も多く、SDGsに関しては内容をよく知らない又は全く知らない区民が大半を占めているという現状がある一方で、今後の地球温暖化対策などの環境施策において、世界的な取組と協調し、地球レベルに視野を広げて環境問題に取り組んでいくことが必要とされている。環境に関する区民の意識レベルを向上させ、区民一人ひとりによる取組の実践と区の施策の効果的な実施につなげていく必要があると考えられる。

### (3) 区的环境に関する情報源について

- 【結果】**
- ・区民の環境に関する情報源は、「豊島区の広報誌」が約 63%と最も多く、次い

で「新聞・書籍など」(約 21%)、「テレビ・ラジオなど」(約 18%)、「家族・知人など」(約 15%)、「豊島区のホームページ」(約 12%)となっており、「特に情報を得ていない」と回答した区民は約 22%となっている。

- ・年齢層別に見ると、特に高齢世代が広報誌を見ている割合が高く、若者世代は「特に情報を得ていない」割合が 5 割以上を占めている。

- 【考察】**
- ・「豊島区の環境情報誌「エコのわ」(約 7%) や、「環境に関するセミナーやイベント」(約 2%) などの環境に特化した情報源を活用している区民の割合に限られることなどから、環境に関する情報発信や情報提供の手法を工夫し、効果的な啓発を行っていくことが必要と考えられる。
  - ・区の広報誌を情報源とする区民が多いことから、広報を通じて環境に関する情報発信を行うことで、啓発の効果を高めることができると考えられる。
  - ・世代によって情報の取得手段に違いがあることなども考慮し、世代に応じた効果的な情報提供や啓発が必要と考えられる。

#### (4) 居住地区の環境に対する満足度及び重要度

- 【結果】**
- ・全体として、多くの項目について重要度は高く、満足度は比較的低い傾向がある。重要度が高いものの、満足度が低い項目は、「ポイ捨てのないきれいなまち」、「ごみ出しマナーの徹底」、「歩道、自転車道の充実」となっている。
  - ・その他に重要度が高い項目は、におい、大気や水、みどり、静かさ、公共交通、リサイクルなど、幅広い分野に及ぶ。
  - ・満足度が比較的高い項目は、「電車やバスの利用のしやすさ」となっている。
  - ・年齢層別に見ると、多くの項目に共通して、若者世代の「満足」及び「やや満足」、また、「重要」及び「やや重要」の割合が低く、「どちらともいえない」の割合が高い傾向があるため、中間世代や高齢世代と比較して、関心が低いことがうかがえる。

- 【考察】**
- ・ポイ捨てやごみ出しマナーについては、継続して改善に取り組む必要がある他、良好な生活環境やみどりの創出など、区民が快適に暮らすことができる環境づくりに取り組んでいくことが望まれている。

(参考：WS における意見)

- ・人口が多く都市化が進んでいることから、水や緑が少ないため、さらなる整備が必要である。

#### (5) 家庭におけるエコ活動の取組状況について

- 【結果】**
- ・空調や照明器具、テレビ・冷蔵庫等の家電製品の使用などにおける省エネ、給湯やトイレなどでの節水、マイバッグや詰め替え商品の利用などによるごみの減量、身近なみどりの育成など、身の回りのできるエコ活動に多くの区民が取り組んでいる。

- ・一方で、環境に関するイベントやセミナー、地域の美化などのボランティア活動に参加している区民は 10%未満と少なく、「今後も行わない」と回答した区民が 35%程度と大きな割合を占めている。
- ・エコ活動に取り組まない理由として、「手間がかかるから」と回答した区民の割合が大きい項目は、電気・ガス・水などの使用量の記録（約 54%）、庭木や家庭菜園などのみどりの育成（約 46%）、マイバッグの利用（約 28%）、冷蔵庫の温度設定の調節（約 28%）等となっている。
- ・年齢層別に見ると、若者世代については、多くの項目に共通して「いつも行っている」及び「時々行っている」と回答した割合が低く、「今後も行わない」と回答した割合が高い傾向があるため、中間世代や高齢世代と比較して、関心が低いことがうかがえる。

- 【考察】**
- ・個人の身の回りにおける環境配慮だけでなく、区民同士や事業者、行政等との連携や協働により、地域における環境配慮や、魅力のある環境まちづくりにつなげていくことが必要と考えられる。
  - ・区民が面倒と感じているエコ活動への取組意欲を向上させる工夫や、取組による環境改善効果が高いエコ活動への積極的な取組を促進するための啓発が必要と考えられる。
  - ・若い世代への啓発や、意識向上を図るための工夫が必要と考えられる。

（参考：WS における意見）

- ・日常における身近な配慮行動による環境の改善を図ることが必要である。
- ・環境に関して学び、体験する機会に積極的に参加することが必要である。

## (6) 家庭におけるエコ設備の利用状況について

- 【結果】**
- ・LED 照明を利用している区民の割合が約 62%と高いほか、高効率給湯器（約 21%）、断熱窓（約 21%）も利用している区民が比較的多い。その他のエコ設備については、利用している又は利用の予定がある区民の割合が 1 割に満たない。
  - ・住宅状況別に見ると、戸建・集合ともに、賃貸住宅よりも所有住宅におけるエコ設備の導入割合が高い傾向がある。
  - ・設備を導入しない理由としては、集合住宅や賃貸住宅などの住居の制約と、費用が高いからという回答の割合が高くなっている。

- 【考察】**
- ・身近な省エネ行動やエコ活動と比較して、費用のかかるエコ設備の導入はあまり進んでいないため、設備の普及策の検討と実施によって、導入を加速させていくことが必要である。
  - ・集合及び賃貸住宅へのエコ設備の導入手法の検討が求められる。

(参考：WSにおける意見)

- ・新しい環境配慮技術を生活の中に積極的に取り入れることが必要である。

#### (7) 生物多様性の認知度について

- 【結果】**
- ・「生物多様性」という言葉について、内容を知っている区民は約 18%、内容はよく知らないが、聞いたことがある区民は約 32%、聞いたことがない区民は約 24%となっており、内容まで理解している区民は少ない。
  - ・身近な動植物については、トンボやチョウなどの身近な昆虫類をよく見かける又は見かけたことがある区民はそれぞれ約 65%、約 80%と比較的多いが、ヒヨドリやツバメなどの鳥類は、わからないと回答した区民が半数以上を占めている。
  - ・外来動物、外来植物については、わからないと回答した区民がそれぞれ約 76%、約 48%と、認識が低い結果となった。
- 【考察】**
- ・生物多様性に関しては、言葉自体の認識や理解があまり進んでいないだけでなく、日常において身近に見かけることができる鳥類などについても認識していない区民が多いことから、自然や生物への関心が低い傾向があると考えられる。都市における自然との共生を進めていくためには、区民への啓発や情報提供などにより、生物多様性への理解を促進していくことが求められる。
  - ・外来生物に関する認識も比較的低いため、注意喚起が必要な動植物についての情報提供を行い、動植物の適切な飼育・管理について理解を促していくことが必要である。

(8) 区民にとって大切な環境について

【結果】

■大切な環境

| 順位 | 人数 | 分類           | 場所       | 理由  |
|----|----|--------------|----------|---|
| 1  | 44 | 公園、児童遊園、庭園など | 南池袋公園    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一年中芝生があり、緑が多い。</li> <li>・都会のオアシス、ほっとできる空間。</li> <li>・静かで落ち着ける、くつろげる。</li> <li>・アクセスや利便性も良い。</li> </ul>                  |
| 1  | 44 | 公園、児童遊園、庭園など | 目白庭園     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木や池などがあり、美しく風情がある庭園。</li> <li>・緑が多く、季節の花が見られるなど、四季を感じられる。</li> <li>・手入れもよく心地よい。</li> <li>・お茶会などもでき、区民の憩いの場。</li> </ul> |
| 3  | 23 | 公園、児童遊園、庭園など | 雑司が谷霊園   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木や緑が多い。</li> <li>・都会にありながら静かで自然豊か。</li> <li>・歴史ある古い墓石や大木がある。</li> </ul>  |
| 4  | 19 | 公園、児童遊園、庭園など | 千早フラワー公園 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑があり、四季の花が植えられている。</li> <li>・整備状況が良く、子どもが遊べる環境である。</li> </ul>   |
| 5  | 17 | 公園、児童遊園、庭園など | 染井霊園     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が多く、サクラがきれい。</li> <li>・広い土地で土の部分も多い。</li> </ul>  |
| 6  | 16 | 公園、児童遊園、庭園など | 目白の森     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に触れられる貴重な場所。</li> <li>・緑や虫などの生物もいる。</li> <li>・静かで夏は涼しい。</li> </ul>  |
| 7  | 14 | 公園、児童遊園、庭園など | 椎名町公園    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が多く、大きな樹木がある。</li> <li>・サクラがきれい。</li> </ul>  |
| 8  | 13 | 公園、児童遊園、庭園など | 西池袋公園    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑があり、環境がよい。</li> <li>・イベントが多く楽しい。</li> <li>・子どもが遊べる。</li> </ul>   |
| 8  | 13 | 神社・寺など       | 鬼子母神     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史を感じる貴重な場所。</li> <li>・木々も大きく大切に残したいと思う。</li> <li>・桜、けやきの大木など春夏など季節を楽しめる。</li> </ul>                                    |
| 10 | 12 | 学校、大学など      | 立教大学     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が多い。</li> <li>・歴史的建造物があり、文化的価値がある。</li> </ul>  |

■改善が必要な環境

| 順位 | 人数 | 分類           | 場所      | 理由  |
|----|----|--------------|---------|---|
| 1  | 99 | 駅、広場、など      | 池袋駅周辺   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨てや路上のごみが多く、汚い。</li> <li>・騒音、悪臭（下水・ごみなど）が気になる。</li> <li>・歩きタバコが多い。</li> <li>・自転車置場を増やしてほしい。</li> <li>・緑が少ない。</li> </ul> |
| 2  | 30 | 公園、児童遊園、庭園など | 区内公園    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい公園が少なく、公園が混雑している。</li> <li>・木登りやボール遊びなど、子どもが思いっきり遊べる環境がほしい。</li> <li>・トイレをきれいにしてほしい。</li> </ul>                        |
| 3  | 20 | 駅、広場、など      | 大塚駅周辺   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が少ない。</li> <li>・ごみ、煙草のポイ捨てなどで汚い。</li> </ul>  |
| 4  | 18 | 公園、児童遊園、庭園など | 西池袋公園   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑を増やしてほしい。</li> <li>・喫煙所の使用マナーが悪く、煙草のポイ捨てが多い。</li> <li>・暗いイメージがある。</li> </ul>   |
| 5  | 17 | その他          | 区内全域    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑を増やしてほしい。</li> <li>・水辺が少ないので作ってほしい。</li> <li>・喫煙場所の制限など、喫煙マナー対策が必要。</li> </ul>   |
| 6  | 16 | 公園、児童遊園、庭園など | 谷端川緑道   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物や花壇等の手入れをしてほしい。</li> <li>・自然を感じられるような散歩コースにしてほしい。</li> <li>・区民が参加することで環境がよくなると思う。</li> </ul>                            |
| 7  | 12 | 駅、広場、など      | 巣鴨駅周辺   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が少ない。</li> <li>・歩きタバコが多く、環境がよくない。</li> </ul>   |
| 8  | 11 | 道路・橋など       | 道路全体    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹が少ない。</li> <li>・歩きタバコが多い。</li> <li>・自転車交通の利便性を改善して欲しい。</li> </ul>  |
| 9  | 8  | 公園、児童遊園、庭園など | 椎名町公園   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑を増やしてほしい。</li> <li>・暑さ対策として砂場やベンチに屋根や緑がほしい。</li> </ul>   |
| 9  | 8  | 公園、児童遊園、庭園など | 東池袋中央公園 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・清潔感がなく、暗いイメージがある。</li> </ul>  |
| 9  | 8  | 道路・橋など       | 明治通り    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑を増やしてほしい。</li> <li>・歩行や自転車の通行が不便である。</li> </ul>  |

- 【考察】**
- ・緑の多い公園等の場所を大切に感じている区民が多く、改善点としては、緑が少ない、増やして欲しいという声が多い。
  - ・その他、歴史や文化を感じられる場所や、子どもが遊べる場所を大切に感じている区民が多い。
  - ・改善点として、ポイ捨てや歩きタバコなどのマナーの改善を求める声が多い。
  - ・徒歩や自転車の交通環境の改善が求められている。

(参考：WSにおける意見)

- ・将来の環境都市像として、大都市という特徴を活かし、屋上緑化・壁面緑化などの都市型のみどりや、新しい低炭素技術を取り入れ、子どもや高齢者を含めて、皆が住みやすく感じるような環境をつくることが望まれている。

#### (9) 環境基本計画の認知度について

- 【結果】**
- ・豊島区環境基本計画について、内容を知っている区民は約 3%にとどまり、内容はよく知らないが聞いたことがある区民が約 31%、聞いたことがない区民が約 59%という結果となった。
  - ・年齢層別に見ると、若者世代では、「聞いたことが無い」と回答した割合が約 80%と非常に高い結果となった。

- 【考察】**
- ・区の環境や環境分野に関する課題などへの関心が低いことがうかがえるため、区民にとってわかりやすい計画づくりや、全ての年齢層を考慮した情報提供の手法の検討などによって、効果的な啓発を行っていくことが必要である。

#### (10) 環境基本計画で取り組むべき施策について

- 【結果】**
- ・環境基本計画で取り組むべき施策については、「環境に配慮したまちづくり」が重要であると回答した区民の割合が約 68%と高く、次いで「子どもに対する環境教育」が約 53%、「環境に関する情報提供」、「環境配慮設備などの導入費用」が約 37%となっている。
  - ・全ての項目について、重要でないと回答した区民の割合は概ね 10%以下にとどまるが、わからないと回答した区民が一定程度（9～15%程度）存在しており、関心の低さがうかがえる。

- 【考察】**
- ・「環境に配慮したまちづくり」への関心が非常に高いことから、区民が住みやすい、働きやすい、過ごしやすいと感じるような環境づくりを行い、まちの魅力向上にもつなげていくことが必要と考えられる。
  - ・「子どもに対する環境教育」を重視する区民も多く、環境への意識向上を図っていくうえで、子どもから大人への波及なども考慮し、関係者間の連携などにより、将来を担う世代へのアプローチを促進していくことが求められる。



(11) 豊島区に関する意見（自由意見）

【結果】

| ① 肯定意見(抜粋) |  |
|------------|--|
| 【気候変動】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクルや、よりいっそうの自転車置場の充実を望みます。cool choice は良い試みですので、応援させていただきます。</li> <li>・芸術劇場脇の新しくできた駐輪場がよい。放置自転車減少に向けて、駐輪場の新設と緑の充実に今後も取り組んでほしい。</li> <li>・豊島区の宣言する「cool choice」のために皆さんでがんばりたいと思います。</li> <li>・区の財政が厳しく環境への取組が大変かと思いますが、できる範囲で最大に行ってください。クールチョイス、一人ひとりが、生活のチェックを行えば大きい結果が生まれます。良い政策です。</li> </ul>  |
| 【自然共生】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・造幣局にできる予定の防災公園に期待しております。豊島区最大の公園になるように願っています。</li> <li>・池袋駅周辺の雑然としたイメージがあるが、公園、緑も多く住環境には満足している。</li> <li>・大塚駅前の公園等整備されて大変よくなったと思っています。</li> <li>・豊島区は他区と比べ穏やかな印象があります。今後も便利な環境と両立させながら緑が多く清潔感ある環境を作ってください。</li> <li>・豊島区の環境についてですが、例えば港区(白金高輪)などと比べ緑が多いのではと思います。私の住む目白2丁目も樹木の多い家が多く心が和む思いが致します。緑を大切に良い環境を少しでも協力できれば良いのですが。</li> <li>・住みよい豊島、美しい豊島を望みます。目白駅に美化の方がいつもお花をありがとうございます。目白駅ホームから見える会社が四季折々美しい花を楽しませていただきうれいです。何年も続いています。</li> <li>・25年位前環境に関するボランティアをしてました。そのころは、清和小のプールのヤゴをシオカラトンボにした記憶があります。感動しました。その頃より、カラスが減り、ヒヨドリ、目白、雀、セキレイ等は増えたような気がします。</li> <li>・豊島区がと言うわけではないのですが、この頃は夜空に星ひとつ見えません。時間的な事とも思いますが、満天の星はテレビからです。今は冬で昆虫、鳥(ツバメ)は見られませんが、写真を見て、豊島区にも見られるのかと、ちよっとびっくり。ありがとうございます。</li> <li>・区庁舎の屋上庭園が好きです。</li> </ul> |
| 【資源循環】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区政では、ゴミ処理清掃事業は充実した誠意のある実績を積んでいて、区内は道路もきれいで文化国家に恥じないものと感動しています。公園のみどりの管理は区の仕事だけではなく区民が参加すると素晴らしいと思います。区の環境行政は大変素晴らしいと、感謝しています。</li> <li>・ごみ収集には時には多くのゴミが出ているが、いつもきれいに持っていきもらい、関心感謝しています。</li> </ul>   |
| 【快適環境】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋駅周辺はゴミが散らかり、良い環境とは言えない。綺麗な街を作ることでポイ捨てや落書きをしづらい環境になると思う。目白や雑司が谷は昔ながらの良い環境が残っていると感じる。</li> <li>・他に放置自転車、タバコのポイ捨てが非常に少なくなり、区取締りのお蔭かと思えます。</li> <li>・緑も多く静かなところはとても静かで住みやすいと感じています。池袋西口、北口などのおいが気になります。</li> <li>・池袋本町に生まれ、生かされている私が、池袋本町のため、そして豊島区のため何をすれば近所の清掃位でしょう。ゴミが1つでも落ちていない豊島区を目指して勇気を出していく気持ちです。美しい街を目指すのは豊島区の目標にしたいです。</li> </ul>  |
| 【分野横断】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・このアンケートに答えることによって、「ああ、気をつけなきゃ」、「もっときちんと区の広報を読まなきゃ」と思いました。この辺りに住みたいと思って住んでるわけではないので、(親が住んでいて同居のため越してきた)無関心な部分が多く反省しています。</li> <li>・残念ながら勉強不足で今後情報誌等で、勉強したいと思えます。</li> </ul>   |
| 【環境全般】     |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区民になって50年です。大好きな街です。住みやすいです。</li> <li>・アンケートに回答しながら如何に自分のまわりの事しか気が向かないのに気づきました。豊島区といえども、色々なところがあるので、その地域ごとに向いた環境整備があると思います。地域の特色をよくする方向に施策して下さい。「高田小跡」の公園はどうなるのか関心あり。</li> <li>・私達の周りにはかなり良好だと思っております。</li> <li>・限られた狭い中で色々な努力をされていると感じています。環境と防災を兼ねて活動が広がっていくことを願っています。</li> <li>・豊島区全体は分かりませんが、自分の近所ではきれいな方だと思います。</li> <li>・環境に取組む姿勢に好ましく思う。引き続き向上によりしくお願いします。</li> <li>・東京都23区の中で豊島区は総合的に良いと思います。道の幅が広がれば更に良くなると思います。</li> <li>・比較的住みやすいと思います。</li> </ul>  |
| 【その他】      |  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃通行している辻広場の害虫対策や補修等すぐに対応されたようで、毎日通る道ですのでもきれいになって、とても気持ちが良いです。</li> <li>・大好きな豊島区です消滅都市にならないようお願いします。よりよい区になるよう色々大変でしょうが頑張ってください。</li> </ul>  |

| <b>② 改善を求める意見(抜粋)</b>  |  |
|--|--|
| <b>【気候変動】</b>  |  |
| ◆ 駐輪場を増やしてほしい  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園についてはほとんど知りませんが、自転車で走れる公園がもっと欲しいと思います。要町から山の手通りは広くて走りやすい。立教通りの裏手、池袋警察署に抜ける道も自転車道があり走りやすい。自転車道がもっと完備して区内のどこでも行ける、また都内の主要な所に安全に行ける道がほしい。自転車道の地図、路上に駐輪場などが載ったものがあると嬉しいです。</li> <li>・千川駅4番出口には駐輪場が少ないためか、電信柱等に繋いであるか、アパートなどの駐輪場に放置してあるのを見かけます。情報発信はHPに頼ってはダメだと思います。</li> </ul> |
| <b>【自然共生】</b>  |  |
| ◆ 公園の整備・管理状況を改善してほしい   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・南池袋公園はとても良くなったが、その他の公園が良いとは言えない。子どもが遊びやすく綺麗な公園(自然が多い)にしてほしい。</li> <li>・公園トイレなど安心して子供が利用できるように設備も整え管理も万全にしてほしい。</li> </ul>  |
| ◆ 公園を増やしてほしい   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・私は千川1丁目に住んでますが、家の近くや池袋西口方面には出掛けてみたいと思う公園がありません。休みの日にはわざわざ他区の公園庭園に出掛けています。公園を作って下さい。</li> <li>・池袋の森の様な自然な公園を作ってほしい。人口でよいかから、小川などを作ってほしい。</li> </ul>   |
| ◆ みどりや自然と触れ合える場所を増やしてほしい   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊島区は23区の中でも特に緑が少ないと思います。改善に期待しています。</li> <li>・働き場である北区と比べ、比較するのかもしれませんが、自然を感じる機会が少ないです。四季の移ろいを感じることは、大きな喜びですのでそれが感じられる街であってほしいです。</li> <li>・千歳橋付近に小川の流れを造りメダカやフナなどを放し、その外側に歩道を通してここを通る人々の憩いの場所にできればと思います。ここを何とか区内一の良い環境を作り上げ子供から年寄りまで寄って来れる場所にしてもらいたいです。</li> </ul>          |
| <b>【資源循環】</b>  |  |
| ◆ ゴミ出しルールを徹底してほしい  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集日と関係なくごみを出されているので、結局近所に住んでいる人が片づけをさせられている。</li> <li>・缶のごみの日に清掃業者でない人が缶の収集に来ているが、衛生的でないため、やめてもらえるような指導は無いのでしょうか。</li> <li>・ごみ収集。道に各ビニールばらばらに捨ててあり、見た目も悪く夏は悪臭が酷いです。先進国のゴミの捨て方ではないと思っています。オリンピック前、世界の人々が来る前に東京都全体で考えるべきだと思います。</li> </ul>                                     |
| <b>【快適環境】</b>  |  |
| ◆ 悪臭対策が必要  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の近辺がいつも悪臭がして気持ちが悪いことがあります。</li> <li>・夏場の頃、ホームレスが寝泊まりして悪臭が発生したり、大きなごみが捨てられていてとても不快な思いを持ちました。</li> </ul>  |
| ◆ 歩きタバコなど喫煙マナーの改善が必要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩きタバコの人はまだ多く見られます。一時罰金を取る場面をテレビでやってましたが、もっと警察の人も歩道に出て、注意、指導をして罰金を取って欲しいです。</li> <li>・人が多いのは仕方がないと思いますが、歩きスマホや歩きタバコをしている人がいて、小さな子供を持つ親として気が気じゃありません。</li> <li>・路上喫煙禁止をもっと強く取り組んでほしいです。飲食店では喫煙、禁煙、分煙の違いがすぐに分かるように、入り口の目立つところに目印をつけて欲しいです。</li> </ul>                           |
| ◆ ポイ捨て防止対策が必要  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路でポイ捨て(タバコやごみくずなど)罰金化しても良いと思う。</li> <li>・駅の近くや通りに面した植え込みのまわりはいつもゴミが投げ込まれているのが目に付く。</li> </ul>   |
| <b>【分野横断】</b>  |  |
| ◆ 外国人のマナー改善に関する対策が必要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の方と思われる住民のゴミの分別指導をしっかりして欲しい。</li> <li>・外国人が多くなってきて改善難しい案件も色々あると思う。外国人の方も協力できる説明・対策など、これからもっと必要だと思う。違法な民宿など、もっと厳しく。</li> <li>・豊島区は外国人の方が多いのでその人達もしっかりルールをしっかりと必要があると思います。歩き煙草やゴミの分別、しっかり母国語で区役所等で案内してもらいたい。まだまだ駅前が汚いことがあるので、注意書きや人が(見守る人)立っているといいです。</li> </ul>             |
| ◆ 環境教育や啓発が必要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への取組は行政だけではなく、区民や区を利用する人々の意識の改善・向上が最も大切であると考えます。駅前や駅中などでも、情報提供するものがあれば良いと思います。電車の待ち時間など、ふと目をやった場所に環境に関する広告があれば、よいと思います。</li> <li>・地方の町村と提携して親子で参加できるエコツアーのような環境教育を実施して頂きたい。</li> </ul>   |
| <b>【その他】</b>   |  |
| ◆ 野良猫の糞などで(くさい)悩まされています。色々ご近所の猫好きな人が糞を取っていますが、大変です。区としてはどんな(猫に対して)取組みをしていますか。これも環境の1つだと思います。 |  |
| ◆ 小学校のグラウンドが、コンクリートの場所が非常に多いです。他区は積極的に人工芝に取組んでいます。豊島区も企業等の助成金を活用し、子供たちの学校生活環境も変えるべきです。       |  |

### 3 区内学生によるワークショップの開催結果

#### 3.1 開催概要

学生ワークショップは、区内大学生との意見交換を通じて、区が目指すべき「環境都市像」に関する若年層の意見を詳しく把握するとともに、その実現のために区民等が実践すべき行動を検討し、「第二次豊島区環境基本計画」（次期計画）に反映することを目的として開催した。

表 2 学生ワークショップ開催概要

| 項目   | 内容  |
|------|---|
| 実施時期 | 平成 29 年 11 月 20 日（月） 15:00～18:00  |
| 場 所  | 大正大学  |
| 参加者  | ・大正大学人間学部人間環境学科の 1 年生～4 年生（23 名）<br>・大正大学人間学部人間環境学科 高橋正弘教授<br>・豊島区環境清掃部環境政策課 職員（オブザーバー）<br>・㈱建設技術研究所 職員（ファシリテーター、現場サポート等） |
| テーマ  | 1. 豊島区の環境と課題（学生による事前フィールド踏査の結果報告を含む）<br>2. 豊島区が目指すべき「環境都市像」<br>3. 環境都市像を実現するため自分たちにできること                                  |
| ねらい  | ・次期計画に掲げる環境都市像（スローガン）、行動指針に反映するためのキーワード等のアイデア出し   |
| 形 式  | ワークショップ形式<br>・4 グループを構成（各 G：5～6 人＋サブファシリテーター）   |

#### 3.2 開催結果

##### (1) ワークショップ実施内容

ワークショップは、表 3 のスケジュールで開催した。

ワークショップの開会に当たって、豊島区環境清掃部環境政策課・松崎課長が挨拶をし、参加学生から様々な意見・アイデアを出してもらうことによって、住民アンケートなどでは把握しにくい若い世代の意見を補足するとともに、次期計画の検討における参考としたい旨を伝え、ワークショップでの活発な意見への期待と参加学生への感謝の意を表した。

ワークショップには大正大学人間学部人間環境学科の 1 年生～4 年生が参加し、表 4 のとおり、A～D の 4 グループに分かれて作業を行った。参加学生は、事前フィールド調査結果や事務局準備資料を活用し、テーマ 1・2・3 についてグループ議論を行い、共同作業を実施した（表 5 参照）。共同作業の結果はグループごとに発表を行い、各グループでまとめた意見を参加者全員で共有した。

表 3 ワークショップのタイムスケジュール

|             |  |
|-------------|--|
| 15:00-15:10 | 開会挨拶・作業の進め方の説明                                 |
| 15:10-15:40 | ①グループワーク<br>テーマ 1 豊島区的环境と課題 [地区別]              |
| 15:40-16:10 | 発表   |
| 休憩 10 分     |  |
| 16:20-16:50 | ②グループワーク<br>テーマ 2 豊島区が目指すべき「環境都市像」[区全体]        |
| 16:50-17:15 | ③グループワーク<br>テーマ 3 環境都市像を実現するため自分たちにできること [区全体] |
| 休憩 5 分      |  |
| 17:20-17:50 | 発表   |
| 17:50-18:00 | 高橋教授による全体総括・閉会挨拶                               |

表 4 各グループの参加者

| グループ | 参加者                                    | 人数 |
|------|--|----|
| A    | 4年生：1人、3年生：2人、2年生：2人、1年生：1人、サブファシリテーター | 7人 |
| B    | 3年生：1人、2年生：3人、1年生：1人、サブファシリテーター        | 6人 |
| C    | 4年生：1人、3年生：2人、2年生：2人、1年生：1人、サブファシリテーター | 7人 |
| D    | 4年生：1人、3年生：1人、2年生：3人、1年生：1人、サブファシリテーター | 7人 |

表 5 グループワークの内容

| テーマ                             | 作業内容  | アウトプット           |
|---------------------------------|---|------------------|
| テーマ 1<br>豊島区的环境と課題              | 参加学生が各自で行った事前フィールド調査結果をもとに、豊島区の良い点と改善すべき点を列挙・整理（担当地区別）。 | 豊島区的环境の現状と課題を認識  |
| テーマ 2<br>豊島区が目指すべき「環境都市像」       | 豊島区の地図上に、2050年頃にあるべき環境資源を落とし込み、都市像全体のテーマを決定。            | 環境都市の長期的な方向性を明確化 |
| テーマ 3<br>環境都市像を実現するため自分たちにできること | 自らが行動するという視点で、目標実現のために取り組むべき／取り組める環境配慮行動を列挙・整理。         | 若者による対策行動を明確化    |

## (2) ワークショップの成果

テーマ 1～3 の各グループの成果について、グループ議論の内容のまとめを表 6 に、作成物の画像を表 7 に示す。また、ワークショップで出された意見を環境分野ごとにまとめたものを表 8 に示す。

表 6 各グループのテーマごとの成果（要約）

|       | A   | B   | C   | D  |
|-------|---|---|---|--|
| テーマ 1 | <p><b>タイトル</b> 「こんなもんじゃない！！もっとキレイになる豊島区」</p> <p><b>良い点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出自転車整備されている</li> <li>・定期的な片づけでゴミが少ない</li> <li>・整備された公園が多い</li> <li>・街路樹が多く、紅葉が美しい</li> <li>・喫煙所が整備されており、分煙が進んでいる</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑や水辺が少ない</li> <li>・電車、車の騒音がうるさい</li> <li>・排気ガスが多い</li> <li>・ごみ箱が少なくポイ捨てが目立つ</li> </ul> | <p><b>タイトル</b> 「資源管理されている町 豊島区」</p> <p><b>良い点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前アークードや住宅などに太陽光発電が導入されている</li> <li>・ごみの管理がしっかりしている</li> <li>・イラストなどを使ったわかりやすい分別方法の掲示がある</li> <li>・廃食油を回収している</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑や水辺が少ない</li> <li>・たばこのポイ捨て、ごみの散乱が見られる</li> </ul> | <p><b>タイトル</b> 「西部の特徴と課題」</p> <p><b>良い点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーシェアが導入されている</li> <li>・自転車利用が活発で、駐輪場も整備されている</li> <li>・街路樹が多く、種類も豊富</li> <li>・公園の整備状況が良好</li> <li>・路上喫煙が少ない</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺や親水公園が少ない</li> <li>・バスの排気ガス、電車の騒音、振動による公害が目立つ</li> <li>・ごみのポイ捨てが目立つ</li> </ul> | <p><b>タイトル</b> 「豊島区南部の現状」</p> <p><b>良い点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラーパネルや LED 信号機が設置されている</li> <li>・街路樹が多く、緑地面積の多いところがある</li> <li>・不法投棄やポイ捨て禁止の掲示が整備されている</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギーの利用が少ない</li> <li>・公園などの緑地面積が狭い</li> <li>・車の交通量が多く、排ガスが多い</li> <li>・ごみのポイ捨てが多い</li> </ul> |
| テーマ 2 | <p><b>環境都市像</b></p> <p>「世界最高の技術と緑が同居するまち IKEBUKURO！」</p>  | <p><b>環境都市像</b></p> <p>「自然環境と循環の街 豊島」</p>   | <p><b>環境都市像</b></p> <p>「エコファーストタウン Toshima」</p>   | <p><b>環境都市像</b></p> <p>「緑あふれる豊島ワールド」</p>   |
| テーマ 3 | <p><b>タイトル</b> 「One For All, All For One (ひとりみんなのために、みんなはひとりのために)」</p> <p><b>環境配慮行動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ機器を使う</li> <li>・再生可能エネルギーで生活する</li> <li>・エコカー減税を推進する</li> <li>・ごみ拾いボランティアに参加する</li> <li>・フリーマーケットを主催する</li> <li>・自然に関する知識を学ぶ</li> <li>・生物観察会・植林活動に参加する</li> </ul>  | <p><b>タイトル</b> 「手を取り合ってつくる島の未来」</p> <p><b>環境配慮行動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電を普及させる</li> <li>・水素自動車の普及を呼びかける</li> <li>・ごみの分別を徹底する</li> <li>・サクラを回るツアーを実施する</li> <li>・屋上緑化を企業に促す</li> <li>・緑豊かな公園を作る</li> <li>・近所の住民で公衆トイレの清掃をする</li> </ul>   | <p><b>タイトル</b> 「俺らの街を俺らの手で！！」</p> <p><b>環境配慮行動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気・水素自動車などを買う</li> <li>・ソーラーパネルを自宅に設置する</li> <li>・LEDの使用を義務化する</li> <li>・スマートハウスに住む</li> <li>・家庭でのコンポストを増やす</li> <li>・清掃ボランティアに参加する</li> <li>・子どもが遊びやすい公園をつくる</li> <li>・子どもに環境について教える</li> </ul>   | <p><b>タイトル</b> 「今からでもできる！環境アクション」</p> <p><b>環境配慮行動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車中心の生活をする</li> <li>・再生可能エネルギーについて知る</li> <li>・節電・節水に努める</li> <li>・できるだけ物を長く使う</li> <li>・グリーンコンシューマーを意識する</li> <li>・植林活動などのボランティアに参加する</li> <li>・汚染物質を台所などに流さない</li> </ul>   |

表 7 各グループのテーマごとの成果（写真）

|       | A   | B   | C  | D   |
|-------|---|---|--|---|
| テーマ 1 |  <p>Aburatsubo Peninsula (豊島半島) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p> |  <p>Aburatsubo Peninsula (豊島半島) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p> |  <p>Aburatsubo Peninsula (豊島半島) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p> |  <p>Aburatsubo Peninsula (豊島半島) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p> |
| テーマ 2 |  <p>Ikebukuro (池袋) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p>             |  <p>Ikebukuro (池袋) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p>             |  <p>Ikebukuro (池袋) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p>             |  <p>Ikebukuro (池袋) map with various colored sticky notes and handwritten notes.</p>             |
| テーマ 3 |  <p>Table with sticky notes for Aburatsubo Peninsula (豊島半島).</p>                               |  <p>Table with sticky notes for Aburatsubo Peninsula (豊島半島).</p>                               |  <p>Table with sticky notes for Aburatsubo Peninsula (豊島半島).</p>                               |  <p>Table with sticky notes for Aburatsubo Peninsula (豊島半島).</p>                               |



表 8 環境分野ごとの意見まとめ

| 項目    | 豊島区   |   | 課題  | 豊島区が目指すべき「環境都市像」  | 「環境都市像」を実現するために自分たちができること |
|-------|---|---|---|---|---------------------------|
|       | 良い点   | 環境  |   |   |                           |
| 低炭素   | <ul style="list-style-type: none"> <li>カーシェアが導入されている</li> <li>駅前アークードや住宅などに太陽光発電が導入されている</li> <li>LED 信号機が設置されている</li> <li>貸出自転車がある</li> <li>自転車利用が活発で、駐輪場も整備されている</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然エネルギーの利用が少ない</li> <li>太陽光パネルが発電した電力量が分かりにくい</li> <li>LED 街灯が少ない</li> <li>駐輪場が整備されていない</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>電気自動車、水素自動車の利用</li> <li>自動車、自転車のシェアリングを増やす</li> <li>100%太陽光発電のまちづくり</li> <li>踏みと発電ができる床を設置して、発電をして、低炭素社会を目指す。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光、水素などの再生可能エネルギーについて知る</li> <li>再生可能エネルギーで生活する</li> <li>スマートハウスに住む</li> <li>自転車中心の生活を</li> <li>省エネ機器を使う</li> <li>節電・節水に努める</li> </ul>          |                           |
| 資源循環  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分別が徹底されている</li> <li>イラストなどをつかったわかりやすい分別方法の掲示がある</li> <li>町会などによる集団回収を行っている</li> <li>廃食油を回収している</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>公園、駅などでのごみ捨てのマンナが良くない</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>3R の徹底</li> <li>不法投棄廃絶</li> <li>購入の段階から無駄なごみを出さない都市づくり</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>再利用・リサイクルを徹底する</li> <li>フリーマーケットを主催する</li> <li>できるだけ物を長く使う</li> <li>グリーンコンシューマーを意識する</li> <li>家庭でのコンポストを増やす</li> </ul>                           |                           |
| 自然共生  | <ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹が多く、種類も豊富</li> <li>公園の整備状況が良好</li> <li>街路樹の紅葉やイチョウ並木がきれい</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>緑や水辺が少ない</li> <li>公園などの緑地面積が狭い</li> <li>公園のトイレがきれいではない</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>緑に触れ合うことができ生態系サービスを用いたコンパクトシティ</li> <li>区役所本庁舎のような緑化建物の普及</li> <li>生物の多い水辺</li> <li>こどもが公園で遊びたいと思える都市開発</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然や環境に関する知識を得る</li> <li>子どもにも環境について教える</li> <li>生き物観察会、植樹ボランティアなどに参加する</li> <li>サクラを回るツアーを実施する</li> <li>屋上緑化を企業に促す</li> <li>緑豊かな公園を作る</li> </ul> |                           |
| 公害対策等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車排ガス測定局で大気環境を監視している</li> <li>工事現場で防音シートの利用などの配慮がされている</li> <li>喫煙所が整備されており、分煙が進んでいる</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>車の交通量が多く、排気ガスが多い</li> <li>電車の騒音・振動が目立つ</li> <li>工事が多い</li> <li>住宅街の道幅が狭い</li> <li>ポイ捨てが多い</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>新築建物に防音や振動対策をする。</li> <li>自動車交通量の削減</li> <li>空気がきれい</li> <li>路上喫煙ゼロ</li> <li>ポイ捨てゼロ</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>エコカー、公共交通機関を利用する</li> <li>近所の住民で公衆トイレの清掃をする</li> <li>公害対策の技術の研究を支援する</li> <li>汚染物質を台所などに流さない</li> <li>ごみ拾いボランティアに参加する</li> </ul>                 |                           |

### (3) 高橋教授による総括

学生による共同作業とグループ議論の結果の取りまとめとして、高橋教授が以下のとおり全体の総括を行った。

#### ①目指すべき環境都市像

- ・豊島区は先進都市であり、技術や人材が集積する場所である。そのような環境を活かし、再生可能エネルギーなどの先進技術を伸ばしていくことが必要。
- ・緑が非常に少ないので、緑を増やしていくことが必要。

#### ②環境配慮行動

- ・学生が出した意見は、自分たちが今できそうなことに偏った傾向がある。10年後や遠い将来を見据えて、限界を持たずに、もっと大胆な意見があるとよかった。

#### ③参加学生へのメッセージ

- ・全員が積極的に参加していた点が非常に良かった。
- ・普段から問題意識を持つことや、未来について考えることが大事である。

## 3.3 考察

本ワークショップでは、①豊島区の環境の良い点と課題点、②目指すべき環境都市像、③環境配慮行動に関して、学生による意見を収集し取りまとめた。その結果として、以下のような特徴が挙げられる。これらの結果を、次期計画の環境都市像の検討における参考や、区民の意識調査結果の補足として活用する。

#### ①豊島区の環境の良い点と課題点

- ・環境配慮の各分野の取組（再生可能エネルギーなどの低炭素技術の導入、公園の整備、ごみ分別の啓発、公害対策など）は進んできているものの、さらに充実を図るべきである。
- ・人口が多く都市化が進んでいることから、水や緑が少ないため、さらなる整備が必要である。

#### ②目指すべき環境都市像

- ・大都市という特徴を活かし、屋上緑化・壁面緑化などの都市型のみどりや、新しい低炭素技術を取り入れ、子どもや高齢者を含めて、皆が住みやすく感じるような環境をつくることが望まれている。

#### ③環境配慮行動

- ・日常における身近な配慮行動による環境の改善を図ることが必要
- ・環境に関して学び、体験する機会に積極的に参加することが必要
- ・新しい環境配慮技術を積極的に生活の中に取り入れることが必要